高度救助用資機材

【高度救助用資機材】

①画像探索機

⑴Ⅰ型　ＳＶチューブユニット

・外部から直接確認できない機械・設備・建造物などの内部確認および生存者の探索をする。

⑵Ⅱ型　ビデオスコープ

・ビデオスコープにガス測定器および空気ボンベを同時に装着し、倒壊建物の内部状況を確認および生存者を捜索する。

②地中音響探知機

・倒壊した建物の内部で、身動きの取れない状況下にある要救助者等の微弱な振動や音を聞き分け、その位置を特定する。

③熱画像直視装置

・火災現場において、人命検索救助・火源および高熱部の位置を特定する。

④夜間用暗視装置

・夜間または照明の無い暗い場所で、微弱な光を増幅して、人命捜索等をする。

⑤地震警報器

・早期に地震波を観測し、警報レベル以上の地震波を感知した場合は、サイレン音とライトで周囲に警報を知らせる。

❻電磁波探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。

・電磁波により、倒壊した建物内で、収容物等の下敷きや土砂等の生き埋めになっている生存者の呼吸による胸の動き等を捉えて、その位置を特定する。

❼二酸化炭素探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。

・土砂や倒壊した建物内に閉じ込められた生存者の呼吸により排出される二酸化炭素を検知し、生存者を探査する。

❽水中探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。

・水難救助活動における検索活動等を支援するため、船上または陸上で操作を行える遠隔操作装置・カメラおよび画像表示装置・探査範囲200ｍの超音波探査装置・マニピュレータを装備し、深度150ｍ、最高速度2.7ノットの性能を有している。

❾検知型遠隔探査装置※地域の実情に応じて備える。

・遠隔地から無線または有線通信により、人が進入できない場所での各種情報収集、災害現場の状況確認を行うことができる

高度救助用資機材

①⑴画像探索機Ⅰ型

①⑵画像探索機Ⅱ型

②地中音響探知機

③熱画像直視装置

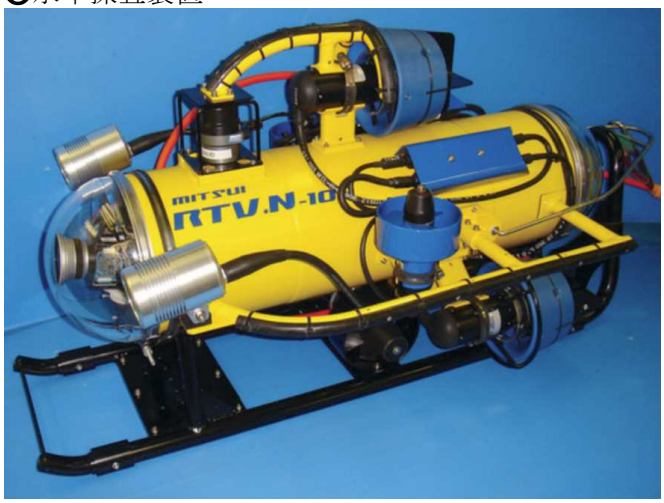
④夜間用暗視装置

⑤地震警報器

❻電磁波探査装置

❼二酸化炭素探査装置

❽水中探査装置



❾検知型遠隔探査装置

2024/05/18　M.Sugiyama　http://syoubou.jp/

高度救助用資機材

【高度救助用資機材】
①画像探索機
⑴Ⅰ型　ＳＶチューブユニット
・外部から直接確認できない機械・設備・建造物などの内部確認および生存者の探索をする。
⑵Ⅱ型　ビデオスコープ
・ビデオスコープにガス測定器および空気ボンベを同時に装着し、倒壊建物の内部状況を確認および生存者を捜索する。
②地中音響探知機
・倒壊した建物の内部で、身動きの取れない状況下にある要救助者等の微弱な振動や音を聞き分け、その位置を特定する。
③熱画像直視装置
・火災現場において、人命検索救助・火源および高熱部の位置を特定する。
④夜間用暗視装置
・夜間または照明の無い暗い場所で、微弱な光を増幅して、人命捜索等をする。
⑤地震警報器
・早期に地震波を観測し、警報レベル以上の地震波を感知した場合は、サイレン音とライトで周囲に警報を知らせる。
❻電磁波探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。
・電磁波により、倒壊した建物内で、収容物等の下敷きや土砂等の生き埋めになっている生存者の呼吸による胸の動き等を捉えて、その位置を特定する。
❼二酸化炭素探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。
・土砂や倒壊した建物内に閉じ込められた生存者の呼吸により排出される二酸化炭素を検知し、生存者を探査する。
❽水中探査装置※特別高度救助隊を除く救助隊については、地域の実情に応じて備える。
・水難救助活動における検索活動等を支援するため、船上または陸上で操作を行える遠隔操作装置・カメラおよび画像表示装置・探査範囲200ｍの超音波探査装置・マニピュレータを装備し、深度150ｍ、最高速度2.7ノットの性能を有している。
❾検知型遠隔探査装置※地域の実情に応じて備える。
・遠隔地から無線または有線通信により、人が進入できない場所での各種情報収集、災害現場の状況確認を行うことができる